

ま え が き

理事長 高橋正昭

令和2年度社会福祉法人高寿会の業務状況について報告いたします。

(1) 法人評議員と評議員選任・解任委員について

- ・ 淵元成子氏と藤村好博氏が新評議員に就任いたしました。
- ・ 評議員選任・解任委員の任期更新に伴う手続きをいたしました。

(2) サービス付き高齢者向け住宅について

- ・ 平成31年4月1日から、「ひだまりの丘サービス付き高齢者向け住宅ほっこり家」の運営を開始し、2年度末で15名の皆様がお元気に生活しております。

(3) 法人の中、長期計画策定

- ・ サービス付き高齢者向け住宅運営開始2年目を迎え、満床を目指した年度でしたが来期に持ち越しとなりました。又、各事業所では新型コロナウイルス対策の備品設置及び改修工事を行い感染対策を実施しています。平成元年度建設の本館を始め老朽化が目立つ箇所改修計画が必要となってきました。又災害時の対応として特養ホーム高寿園で非常用発電機の整備の検討を始めております。これらを踏まえて、令和3年度も職員の腰痛等の健康管理を推進し、より向上心を持って力を発揮できる各施設、各事業所に、そして施設入居者、在宅利用者に今以上のやすらかな生活と心から満足していただけるサービスを提供できるよう、引続き中、長期計画の策定を目指して参ります。

(4) 法人事業収支安定化（各事業の充実）

- ・ 令和2年度の介護保険収入は法人全体として新型コロナウイルスの影響が少なからずあり昨年度比170万円程の減額となりました。特養ホーム高寿園に於いては空ベッドを少なくするなどの対策を講じ1千万円程の増額、高寿園短期入所は減額となりましたが2事業所合わせて昨年度より770万円程の増額となっております。在宅事業所においては新規利用者の獲得や複数利用日の増を図りましたが、収支が好転しない事業所もありました。令和3年度は昨年度よりさらに在宅事業所の収支の改善を図るよう、在宅と施設の職員の体制を調整し、引続き経費の節減及び収入の増を図りながら毎月の収支を分析し、法人一体となって事業収支安定化に向けて対応してまいります。

(5) 職員キャリアアップ推進

- ・ 介護、看護等始め各種職員を対象にした施設外研修会に参加しています。資格取得としては、介護福祉士資格の取得に向けて実務者研修へ参加する職員が増え、介護福祉士試験に合格しております。又、看護師資格取得を目指していた職員が、法人の支援制度の元准看護師資格取得、さらに令和2年度には高等看護学校を卒業し、見事看護師試験に合格いたしました。施設内研修では、新型コロナウイルス対策で全体研修会が難しいことから、事業所別、職種別研修を実施しております。

(6) 新規職員の採用

- ・ 令和2年度には6年間続いた新卒高校生の採用は残念ながらありませんでしたが、高等学校やジョブナビで高校生への事業所説明会を継続した結果、令和3年4月採用者を2名迎えることが出来ました。今後も高等学校のみならず専門学校に対してもインターシップ等の施設研修を働きかけて参ります。
- ・ 新卒職員に限らず中途採用の職員に対してもメンター制度を活用し、メンター職員によるきめ細かい指導を実施しました。

令和2年度 社会福祉法人高寿会決算報告について報告いたします

貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位:円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------|---------------|-------------|---------------|
| 勘定科目 | 当年度末 | 勘定科目 | 当年度末 |
| 流動資産 | 444,242,935 | 流動負債 | 69,373,869 |
| 固定資産 | 1,565,200,449 | 固定負債 | 114,950,707 |
| 基本財産 | 833,149,721 | 負債の部合計 | 184,324,576 |
| その他の固定資産 | 732,050,728 | 純資産の部 | |
| | | 基本金 | 115,996,562 |
| | | 国庫補助金等特別積立金 | 422,009,155 |
| | | その他の積立金 | 104,816,544 |
| | | 次期繰越活動増減差額 | 1,182,296,547 |
| | | 純資産の部合計 | 1,825,118,808 |
| 資産の部合計 | 2,009,443,384 | 負債及び純資産の部合計 | 2,009,443,384 |

事業活動計算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

| 勘定科目 | | 当年度決算 |
|------------------------------------|------------------------|-------------|
| サービス活動増減の部 | 収入 | |
| | 介護保険事業収益 | 708,355,778 |
| | その他の事業収益 | 10,537,716 |
| | 老人福祉事業収益 | 21,701,462 |
| | 経常経費寄附金収益 | 763,050 |
| | その他の収益 | 6,079,526 |
| | サービス活動収益計(1) | 747,437,532 |
| | 費用 | |
| | 人件費 | 567,132,348 |
| | 事業費 | 120,260,298 |
| 事務費 | 48,658,213 | |
| 利用者負担軽減額 | 692,875 | |
| 減価償却費 | 70,109,635 | |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | △23,773,409 | |
| サービス活動費用計(2) | 783,079,960 | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | △35,642,428 | |
| サービス活動外増減の部 | 収入 | |
| | 借入金利息補助金収益 | 281,710 |
| | 受取利息配当金収益 | 14,042 |
| | その他のサービス活動外収益 | 662,720 |
| | サービス活動外収益計(4) | 958,472 |
| | 費用 | |
| | 支払利息 | 532,712 |
| | その他のサービス活動外費用 | 657,350 |
| | サービス活動外費用計(5) | 1,190,062 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | △231,590 |
| 特別増減の部 | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | △35,874,018 |
| | 施設整備等補助金収益 | 8,677,300 |
| | 固定資産売却益 | 199,999 |
| | 事業区分間繰入金収益 | 5,200,000 |
| | 拠点区分間繰入金収益 | 11,208,312 |
| | サービス区分間繰入金収益 | 12,246,816 |
| | 事業区分間固定資産移管収益 | 1 |
| | 拠点区分間固定資産移管収益 | |
| | サービス区分間固定資産移管収益 | 1 |
| | その他の特別収益 | |
| | 特別収益計(8) | 37,532,429 |
| | 固定資産売却損・処分損 | 78,307 |
| | 国庫補助金等特別積立金積立額 | 12,216,900 |
| | 事業区分間繰入金費用 | 5,200,000 |
| | 拠点区分間繰入金費用 | 11,208,312 |
| | サービス区分間繰入金費用 | 12,246,816 |
| | 事業区分間固定資産移管費用 | 1 |
| | 拠点区分間固定資産移管費用 | |
| | サービス区分間固定資産移管費用 | 1 |
| | 特別費用計(9) | 40,950,337 |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | △3,417,908 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | △39,291,926 | |
| 前期繰越活動増減差額(12) | 1,221,588,473 | |
| 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 1,182,296,547 | |
| 繰越活動 | | |
| 基本金取崩額(14) | | |
| その他の積立金取崩額(15) | | |
| その他の積立金積立額(16) | | |
| 次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)+(16) | 1,182,296,547 | |

資金収支計算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

| 勘定科目 | | 決算 |
|---------------------------------|-------------------------|-------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | |
| | 介護保険事業収入 | 708,012,778 |
| | その他の事業収入 | 10,537,716 |
| | 老人福祉事業収入 | 21,701,462 |
| | 借入金利息補助金収入 | 281,710 |
| | 経常経費寄附金収入 | 763,050 |
| | 受取利息配当金収入 | 14,042 |
| | その他の収入 | 13,334,830 |
| | 事業活動収入計(1) | 754,645,588 |
| | 支出 | |
| 人件費支出 | 575,084,232 | |
| 事業費支出 | 120,260,298 | |
| 事務費支出 | 48,658,213 | |
| 利用者負担軽減額 | 692,875 | |
| 支払利息支出 | 532,712 | |
| その他の支出 | 657,350 | |
| 事業活動支出計(2) | 745,885,680 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 8,759,908 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | |
| | 施設整備等補助金収入 | 8,677,300 |
| | 固定資産売却収入 | 200,000 |
| | その他の施設整備等による収入 | 343,000 |
| | 施設整備等収入計(4) | 9,220,300 |
| | 支出 | |
| | 設備資金借入金元金償還支出 | 14,416,000 |
| | 固定資産取得支出 | 15,858,576 |
| | 固定資産除却・廃棄支出 | 50,600 |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,517,216 |
| その他の施設整備等による支出 | 172,095 | |
| 施設整備等支出計(5) | 33,014,487 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | △23,794,187 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | |
| | 事業区分間繰入金収入 | 5,200,000 |
| | サービス区分間繰入金収入 | 7,200,000 |
| | その他の活動による収入 | 1,088,526 |
| | その他の活動収入計(7) | 13,488,526 |
| | 支出 | |
| | 事業区分間繰入金支出 | 5,200,000 |
| | サービス区分間繰入金支出 | 7,200,000 |
| | その他の活動支出計(8) | 12,400,000 |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 1,088,526 |
| 予備費支出(10) | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | △13,945,753 | |
| 前期末支払資金残高(12) | 433,000,335 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 419,054,582 | |